



2020年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年12月2日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド 上場取引所 東
 コード番号 2910 URL http://www.rockfield.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古塚 孝志
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 新部 雅彦 TEL 078-435-2800
 四半期報告書提出予定日 2019年12月11日 配当支払開始予定日 2020年1月17日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期第2四半期の連結業績 (2019年5月1日～2019年10月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第2四半期	25,109	0.5	732	△24.6	773	△22.1	490	△34.7
2019年4月期第2四半期	24,973	△0.5	970	△26.2	992	△26.1	750	△14.2

(注) 包括利益 2020年4月期第2四半期 484百万円 (△33.4%) 2019年4月期第2四半期 727百万円 (△18.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年4月期第2四半期	18.45	—
2019年4月期第2四半期	28.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年4月期第2四半期	36,005	28,379	78.8	1,067.90
2019年4月期	34,629	28,492	82.3	1,072.52

(参考) 自己資本 2020年4月期第2四半期 28,379万円 2019年4月期 28,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期	—	9.00	—	23.00	32.00
2020年4月期	—	9.00	—	—	—
2020年4月期 (予想)	—	—	—	23.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年4月期の連結業績予想 (2019年5月1日～2020年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,601	3.2	2,569	6.1	2,582	4.9	1,722	△0.6	64.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年4月期2Q	26,788,748株	2019年4月期	26,788,748株
② 期末自己株式数	2020年4月期2Q	213,170株	2019年4月期	222,811株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年4月期2Q	26,569,972株	2019年4月期2Q	26,562,500株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）

当社は2019年12月4日に機関投資家及びアナリスト向けに説明会を開催いたします。説明会で配布する決算説明資料は、説明会開催後、速やかに当社ホームページにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年5月1日~2019年10月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復が続いているものの、米中貿易摩擦の再激化、長期化する英国のEU離脱問題などの動向に加え、消費税率引き上げによる個人消費の落ち込みなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

中食・惣菜業界におきましては、市場の拡大に伴い食品スーパーやコンビニエンスストアなどの惣菜販売強化、外食産業では、消費税増税時に導入された軽減税率の対象となる持ち帰り商品や宅配・ケータリングの強化など、他業種からの新規参入による競争がますます激化しております。

このような状況の中、当社グループは「The Mirai Salad Company」として、より高品質な商品提案・健康的で豊かな食卓提案を通して、お客様の豊かなライフスタイルの創造に貢献できるように取り組んでまいりました。第2四半期には野菜を中心としたバランスの良い食卓の提案として、季節感・素材・色合い・価格帯のバランスなど、販売ケース内での選び易さを考慮した商品の展開を行いました。併せて、お客様の来店頻度アップの取り組みとして、商品の価格帯幅を拡げ、平日には日常の食事に活用いただける商品や、週末などのハレの日のニーズに合った商品の提案を行いました。また、日本の伝統や食文化を取り入れた和そうざいのニーズの高まりに対して、いとはんブランドの店舗を新たに3店舗新規出店しました。しかしながら、昨年から続く百貨店など商業施設への来店客数の減少や郊外立地の百貨店の閉店、台風19号などの相次ぐ自然災害の影響と併せて、一部原材料価格の上昇や人手不足を背景とした人件費・物流費の上昇などの影響により、厳しい経営環境が続きました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高25,109百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は732百万円(前年同期比24.6%減)、経常利益は773百万円(前年同期比22.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は490百万円(前年同期比34.7%減)となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		2019年4月期 第2四半期(連結)		2020年4月期 第2四半期(連結)		対前期比
		売上	構成比	売上	構成比	
R F 1		百万円	%	百万円	%	%
	サラダ	9,017	36.1	8,746	34.9	97.0
	フライ	3,456	13.9	3,378	13.5	97.7
	その他そうざい	3,603	14.4	3,808	15.2	105.7
	小計	16,077	64.4	15,933	63.6	99.1
グリーン・グルメ		4,159	16.7	4,378	17.5	105.3
いとはん		1,758	7.0	1,835	7.3	104.4
神戸コロッケ		1,416	5.7	1,418	5.6	100.2
ベジテリア		752	3.0	703	2.8	93.6
融合		576	2.3	517	2.0	89.8
その他		233	0.9	322	1.2	137.9
合計		24,973	100.0	25,109	100.0	100.5

なお、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて1,376百万円増加し、36,005百万円となりました。これは主に、2020年5月末竣工予定の静岡ファクトリー第4棟建設による有形固定資産の増加2,134百万円、現金及び預金の減少362百万円、売掛金の減少346百万円、原材料及び貯蔵品の減少201百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて1,489百万円増加し、7,626百万円となりました。これは主に、買掛金の減少55百万円、法人税等の支払による未払法人税等の減少129百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)の増加1,735百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて112百万円減少し、28,379百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加490百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少611百万円等によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は78.8%、1株当たり純資産額は1,067円90銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月7日に公表いたしました連結業績予想と変更はございません。

ただし、事業環境の変化等による今後の業績予想に応じて、予想数値と重要な乖離が見込まれる場合には速やかに開示を行う方針であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,442	14,080
売掛金	4,406	4,060
製品	68	71
仕掛品	95	186
原材料及び貯蔵品	643	442
その他	225	222
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	19,881	19,061
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,266	7,184
土地	2,948	2,948
その他(純額)	2,515	4,732
有形固定資産合計	12,729	14,864
無形固定資産		
その他	212	221
無形固定資産合計	212	221
投資その他の資産		
その他	1,815	1,868
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	1,805	1,858
固定資産合計	14,747	16,944
資産合計	34,629	36,005
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,336	1,280
1年内返済予定の長期借入金	115	360
未払法人税等	527	397
賞与引当金	539	556
その他	3,056	3,001
流動負債合計	5,574	5,596
固定負債		
長期借入金	—	1,490
その他	562	539
固定負債合計	562	2,029
負債合計	6,136	7,626

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,866	5,871
利益剰余金	17,182	17,061
自己株式	△205	△196
株主資本合計	28,387	28,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47	55
為替換算調整勘定	57	43
その他の包括利益累計額合計	104	99
純資産合計	28,492	28,379
負債純資産合計	34,629	36,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
売上高	24,973	25,109
売上原価	10,422	10,593
売上総利益	14,551	14,516
販売費及び一般管理費	13,580	13,784
営業利益	970	732
営業外収益		
受取配当金	5	10
保険配当金	10	16
為替差益	—	7
その他	9	11
営業外収益合計	25	46
営業外費用		
支払利息	0	4
為替差損	2	—
その他	1	0
営業外費用合計	4	4
経常利益	992	773
特別利益		
投資有価証券売却益	157	—
特別利益合計	157	—
税金等調整前四半期純利益	1,150	773
法人税等	399	283
四半期純利益	750	490
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	750	490

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
四半期純利益	750	490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	7
為替換算調整勘定	1	△13
その他の包括利益合計	△22	△5
四半期包括利益	727	484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	727	484
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,150	773
減価償却費	825	830
賞与引当金の増減額(△は減少)	46	17
受取利息及び受取配当金	△5	△10
支払利息	0	4
投資有価証券売却損益(△は益)	△157	—
売上債権の増減額(△は増加)	255	345
たな卸資産の増減額(△は増加)	△67	107
仕入債務の増減額(△は減少)	88	△54
その他	△20	△104
小計	2,116	1,908
利息及び配当金の受取額	5	5
利息の支払額	△0	△6
法人税等の支払額	△449	△408
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,672	1,499
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△20
投資有価証券の売却による収入	173	—
有形固定資産の取得による支出	△376	△2,662
無形固定資産の取得による支出	△43	△34
長期前払費用の取得による支出	△51	△80
差入保証金の差入による支出	△8	△41
差入保証金の回収による収入	22	8
その他	△0	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304	△2,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△3	△265
リース債務の返済による支出	△189	△180
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△604	△610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△797	944
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△10
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	567	△382
現金及び現金同等物の期首残高	13,005	14,042
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,573	13,660

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。